

第56回見附まつり

初の試み！ 小学生がデザインする市民花火を打上げ

市制施行70周年記念の「見附まつり」。テーマは「だれもが参加する喜びを感じる『まつり』」です。伝統ある「民踊流し」や「樽はやし大会」をはじめ、各行事にあらゆる地域や世代などの市民や団体、事業者が安心して参加できるよう準備を進めています。今年は初の試みとして、子どもたちの発想を生かしてデザインする市民花火を企画。花火大会当日、盛大に打上げます。

◎主催 見附まつり実行委員会

◎主な行事日程（詳細は別紙参照）

- ・7/24（水） 民踊流し、四社まいり、宣伝キャラバン隊、露店出店
- ・7/25（木） 樽はやし大会、鼓笛パレード・演奏、越後見附太鼓、新潟県警音楽隊パレード
神輿渡御、縁台将棋、四社まいり、露店出店
- ・7/27（土） 花火大会（小学生のデザインによる市民花火（スターメイン）の打上げあり）
- ・7/28（日） 子ども相撲大会（花火大会予備日）

◆注目！花火大会

「見附の花火」の自慢はズバリ、間近で見られるその「迫力」。「フェニックス見附“輝き”」をメインとした「市民花火」や「メッセージ花火」を打上げます。

【ポイント①】花火デザインのワークショップ

今年は小学生が主体的に参加し、学び、その発想を生かす花火デザインのワークショップを6～7月に実施。花火大会当日は、ふるさとの思い出として心に残る、オリジナルのスターメインを打上げます。

【ポイント②】特別講演会「花火師さんに聞いてみよう～花火にまつわるお話～」

花火大会が10倍楽しくなる！新潟の花火文化や基礎知識などを知る絶好の機会です。詳細は別紙チラシをご参照ください。

◆民踊流し

16団体（小学校3校と中学校3校含む）、約850人が参加。新たに若い担い手も加わった囃子方の生演奏に合わせ、市民団体や小・中学生が見附民謡や見附音頭を踊ります。

◆樽はやし大会

14団体（小学校2校と特別支援学校含む）、約900人が参加。音楽に合わせて樽をたたきながら商店街を練り歩きます。今年も仮装大会を実施。テーマは「笑～見附に笑顔の輪を広げよう!!～」。コスプレや被り物などもOK。表彰者には豪華景品をご用意します。

◆鼓笛パレード・演奏

園児・児童約300人が参加。保育園、幼稚園、小学校ごとに鼓笛演奏によるパレードを行います。

◆越後見附太鼓

越後見附太鼓の演奏は技術向上が著しい子どもたちのバチさばきに注目。そのほか、個性あふれる招待太鼓による勇壮な演奏は見どころいっぱい。特に、初めての県外のプロ団体「太鼓集団 響」（埼玉県）による演奏は必見です。